



株式
会社

鳥羽洋行

第72期 報告書

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日

先端技術で

社会と産業の進化を支える



証券コード:7472

株主の皆様へ

最新の商品、
技術及びサービスの提供

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、
ありがたく厚くお礼申しあげます。

ここに、当社第72期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)
の報告書をお届けするにあたり、当期の概況をご報告する
とともに、ひとことご挨拶申しあげます。



当期の概況

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症(以下、コロナという)拡大に伴う経済活動の停滞や米中対立の長期化等の影響により、世界的に設備投資を控える動きがありました。本年度後半よりワクチン接種が開始され、地域格差はあるものの経済活動は徐々に再開しつつありますが、依然として先行き不透明な状況が続いております。しかし、中国においては、生産活動の正常化がいち早く進みインフラ投資などが積極的に行われたほか、自動車市場や電子部品関連市場の回復がみられました。また日本経済は、コロナにより急激に経済活動の停滞が拡大したものの、その後、政府による給付金や企業の資金繰り強化策もあり経済活動が再開されたことで、緩やかな回復基調にありました。しかし、感染状況は縮小と更なる拡大を繰り返しており、個人消費は低迷、コロナによる経済活動への影響は長期化の様相を呈しております。

このような経済環境下における当社グループの国内販売は、コロナ対策としてのテレワークやWeb会議が普及したこと等によるデータセンターへの投資が加速し、高速通信規格である5Gへの投資も始まり、半導体及び半導体・液晶製造装置に関連する得意先への受注は回復してまいりました。さらに、自動車・車載部品に関連する一部得意先からの装置関連の大型受注は継続したものの、国内全体としてはコロナ禍の影響を受け、前年を下回る

水準で推移いたしました。また海外販売は、中国国内のスマートフォン向け電子部品に関連する得意先への産業用ロボットの販売は、好調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は250億40百万円(前期比4.4%減)、営業利益は12億72百万円(前期比4.2%減)、経常利益は13億84百万円(前期比3.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は9億49百万円(前期比2.4%減)となりました。

株主の皆様に対する配当方針につきましては、安定的な配当の継続を目指すとともに、株主の皆様に対する公明性を明確にした業績連動型の配当性向を基本と考えております。当社は、2021年9月15日をもって創業115周年を迎えます。これもひとえに長年に亘る株主の皆様並びに関係各位のご支援の賜物と感謝申しあげ、当期の期末配当金につきまして、普通配当80円に創業115周年記念配当20円を加え、1株につき100円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

2021年6月
代表取締役社長 鳥羽 重良

取扱商品実績

部門別概況

制御機器

生産工場の構成には欠かせない

制御機器は、空気圧機器、電子センサー、圧力センサー、流体継手、真空機器、緩衝材等で構成されており、主としてデジタル機器、半導体及び半導体・液晶製造装置、基板実装機、自動車・車載部品等を製造する得意先へ販売しております。

当連結会計年度におきましては、半導体市場の活性化により半導体及び半導体・液晶製造装置に関連する得意先からの制御機器の受注は、後半にかけて増加してまいりました。特に、当社グループの大口得意先の一つである電子部品を製造する得意先からの空気圧機器の受注が好調に推移いたしました。

以上により制御機器全体の売上高は前期を上回る67億8百万円（前期比1.2%増）となりました。

FA機器

工場の自動化・コストダウンを実現

FA機器は、産業用ロボット、自動組立機、表面実装システム、レーザー加工機、精密塗布装置等で構成されており、主としてデジタル機器、自動車・車載部品、半導体及び半導体・液晶製造装置、OA機器、医療機器等を製造する得意先へ販売しております。

当連結会計年度におきましては、自動車・車載部品に関連する得意先によるADAS（先進運転支援システム）やEV（電気自動車）向けの設備投資は継続しており、産業用ロボットの受注は堅調に推移いたしました。さらに、中国でのスマートフォン向け電子部品に関する得意先への単軸ロボットの販売は好調でありました。しかし、コロナ禍の影響を受け、大型の設備投資を抑える動きが相次ぎ、FA機器全体の国内売上高は伸び悩む結果となっております。

以上によりFA機器全体の売上高は前期を下回る136億99百万円（前期比6.0%減）となりました。

産業機器

生産組立て作業に使用されている

産業機器は、電動ドライバー、アルミフレーム、無人搬送車、コンベア、揚重機、ろ過フィルター、環境システム等で構成されており、主としてデジタル機器、自動車・車載部品、半導体及び半導体・液晶製造装置、医療機器、精密機器等を製造する得意先へ販売しております。

当連結会計年度におきましては、半導体市場の活況に伴い半導体に関連する得意先向けのろ過フィルターの受注は、前期を若干下回る結果になったものの堅調に推移いたしました。しかし、本分野もコロナ禍の影響を受け一部得意先に設備投資を控える傾向があり、電動ドライバーやナットランナー及び揚重機等の販売が減少するに至っております。

以上により産業機器全体の売上高は前期を下回る46億32百万円（前期比7.1%減）となりました。

売上高

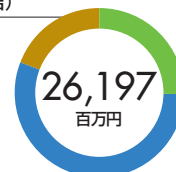
当期（連結）

2021年3月期



前期（連結）

2020年3月期



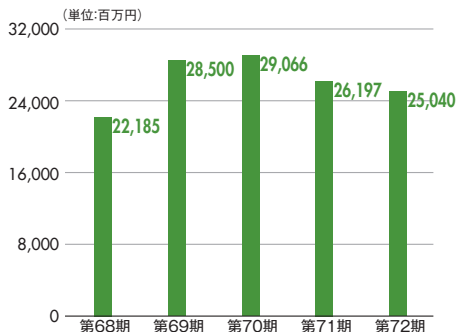
()内は構成比

財務ハイライト

業績の推移

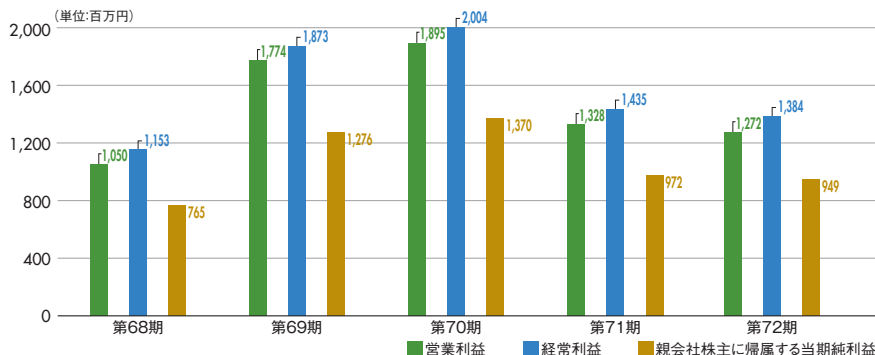
売上高 **250.40** 億円

売上高



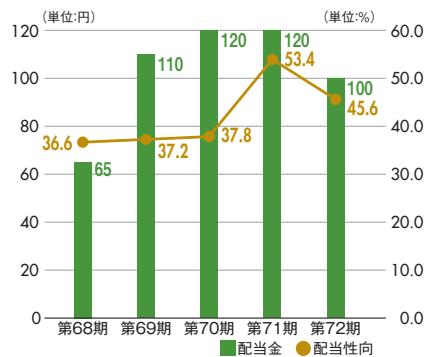
営業利益 **12.72** 億円 経常利益 **13.84** 億円 親会社株主に帰属する当期純利益 **9.49** 億円

営業利益/経常利益/親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり配当金[※]
配当金及び配当性向 **100** 円

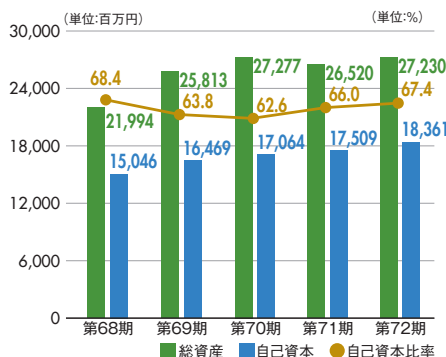
配当金/配当性向



※第72期の配当金100円には、普通配当80円と創業115周年記念配当20円が含まれております。

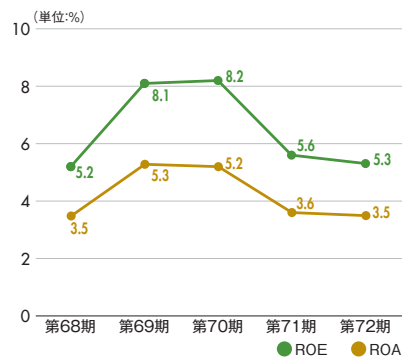
総資産
資産 **272.30** 億円

総資産/自己資本/自己資本比率



ROE ROA
利益率 **5.3%** **3.5%**

ROE/ROA



(注) 「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)等を第70期の期首から適用しており、第69期に係る総資産については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	当期 (2021年3月31日現在)	前期 (2020年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	20,786,807	20,896,725
固定資産	6,443,708	5,623,914
有形固定資産	1,989,001	1,961,220
無形固定資産	175,830	39,390
投資その他の資産	4,278,877	3,623,302
資産合計	27,230,515	26,520,639
負債の部		
流動負債	8,397,993	8,690,532
固定負債	471,267	320,465
負債合計	8,869,260	9,010,998
純資産の部		
株主資本	17,253,881	16,820,023
その他の包括利益累計額	1,107,373	689,617
その他有価証券評価差額金	1,067,291	662,236
為替換算調整勘定	40,081	27,381
純資産合計	18,361,255	17,509,641
負債及び純資産合計	27,230,515	26,520,639

連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	前期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)
売上高	25,040,864	26,197,657
売上原価	21,448,346	22,495,097
売上総利益	3,592,518	3,702,559
販売費及び一般管理費	2,320,133	2,373,782
営業利益	1,272,384	1,328,777
営業外収益	124,015	113,118
営業外費用	11,818	6,585
経常利益	1,384,581	1,435,310
特別利益	4	—
特別損失	—	290
税金等調整前当期純利益	1,384,586	1,435,019
法人税、住民税及び事業税	442,813	454,932
法人税等調整額	△7,440	7,919
親会社株主に帰属する当期純利益	949,213	972,168

I R 情 報

第72期のIR活動実施状況

- ・2020年3月期 決算説明会 中止 ※
- ・個人投資家向け会社説明会in大阪
(2020年9月12日 大和インベスター・リレーションズ主催)
- ・2021年3月期 中間決算説明会
(2020年11月10日 日本証券アナリスト協会にて開催)
- ・個人投資家向け会社説明会in東京 中止 ※

※[2020年3月期 決算説明会(2020年5月12日開催予定)]及び[個人投資家向け会社説明会in東京(2021年3月21日開催予定)]は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。



2020年9月12日 個人投資家向け会社説明会in大阪

会社情報

会社概要

社名	株式会社 鳥羽洋行(英文表記 TOBA,INC.)
本社	東京都文京区水道二丁目8番6号
設立	1949年12月14日(創業：1906年9月15日)
資本金	11億4,800万円
事業内容	制御機器、産業用ロボット、計測計装機器、コンピューター、電子機器、搬送機器、建設・管工機器、ファスナー、環境整備機器、機械工具、工作機械、理化学機器、化学工業薬品類等の販売及び輸出入。 上記に関する生産設備効率化のためのコンサルティング。 機械工具器具とその部品類の加工販売及び輸出入。

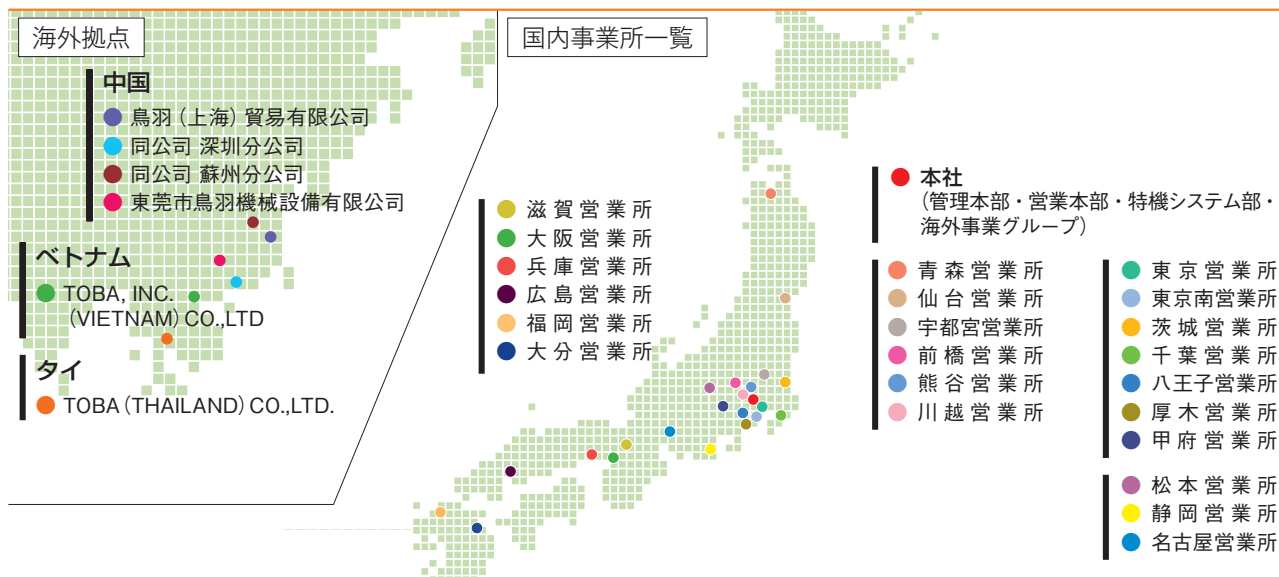
従業員数 連結254名 単独226名(2021年3月31日現在)

(注) 従業員数は、連結会社から連結会社外への出向者を除いた従業員数であります。

役員 (2021年6月18日現在)

代表取締役社長	鳥羽重良
常務取締役	遠藤稔
取締役	千國哲王
取締役	島津政則
社外取締役	谷逸夫
社外取締役	小川隆之
社外取締役	成瀬圭珠子
常勤監査役	酒井孝弘
社外監査役	廣瀬勝一
社外監査役	森真一
社外監査役	早崎信

営業ネットワーク (2021年3月31日現在)



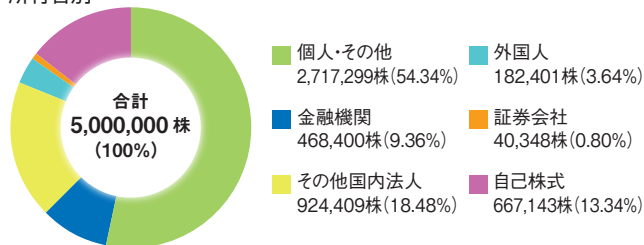
株 式 情 報 (2021年3月31日現在)

株式数及び株主数

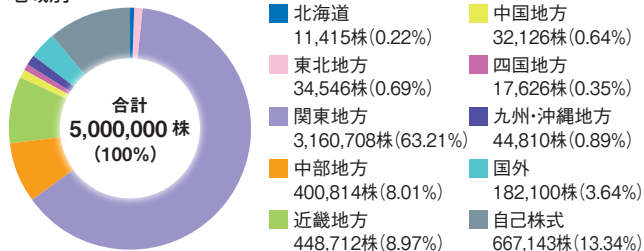
発行可能株式総数	20,000,000 株
発行済株式総数	5,000,000 株
株主数	4,967 名

株式数分布状況

所有者別



地域別



株主還元方針及び株主優待制度

株主還元に関する基本方針

- 1株当たりの配当金40円を下限とする。
- 連結配当性向を35%以上とする。
- 自己株式の取得等の間接的な株主還元についても機動的に対応する。

株主優待制度のお知らせ

毎年9月末日現在の株主様に、「QUOカード」を次の基準により進呈します。

所有株式区分



(注) 1. 継続保有3年以上の確認にあたっては、毎年9月末日の株主名簿に同一の株主番号で、連続して4回以上記載または記録された株主様を対象とさせていただきます。
2. 当社QUOカードは、環境保全のため発行金額の一部を株式会社クオカードを通して「緑の募金」へ寄付し、緑化推進に役立てていただいております。

第72回定時株主総会決議ご通知

2021年6月18日開催の当社第72回定時株主総会におきまして、下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申し上げます。

記

- **報告事項** 1. 第72期(2020年4月1日から2021年3月31日まで) 事業報告、連結計算書類の内容ならびに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 2. 第72期(2020年4月1日から2021年3月31日まで) 計算書類の内容報告の件

■ 決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案どおり承認可決され、当期の期末配当金は、1株につき金100円と決定いたしました。

第2号議案 定款一部変更の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

第3号議案 取締役7名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、取締役に鳥羽重良、遠藤稔、千國哲王、島津政則、谷逸夫、小川隆之、成瀬圭珠子の各氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第4号議案 監査役1名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、監査役に廣瀬勝一氏が再選され、就任いたしました。

第5号議案 取締役に対する譲渡制限付株式の付与のための報酬決定の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
定時株主総会	6月	郵便物送付先 [電話照会先]	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
基準日	3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。		
配当金受領 株主確定日	3月31日 中間配当を行う場合は、9月30日	単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	公告方法	電子公告により行います。 (https://www.toba.co.jp/) ただし、やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		

住所変更、単元未満株式の買い取り等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



三井住友信託銀行

〒112-0005 東京都文京区水道二丁目8番6号 ☎03-3944-4031 <https://www.toba.co.jp/>